

新年のごあいさつ

伴ネット会長 大見謝辰男

明けましておめでとうございます。昨年はいへんお世話になりました。今年も会員やロープランナーズ、関係者の皆様にとって良い年でありますよう、祈念いたします。



この1年間、会員の皆様へ、できることを持ち寄っての会運営への協力を呼びかけてきました。その結果、伴ネット広報作成・配布手伝い、新ホームページ立ち上げ、マラソン大会での伴ネットリボン管理、大会スタート前の会計、大会時の昼食準備などの協力を積極的に手を挙げていただき、役員の負担が軽減され、会の運営がとてもスムーズになっています。感謝申し上げます。今年も、さらなるご協力をよろしくお願いいたします。

さて、私ごとですが、5年前に県庁を定年退職したのち、年金がもらえるまでのこの5年間を県保健所で再任用としてフルタイム勤務しました。今年3月で2回目の定年退職を迎えます。今年、私が担当してきた伴ネット業務を、次世代の会員へ引き継ぐ準備を始めたいと思います。多くの会員の皆さんの積極的な参加をお願いいたします。

八重山支部だより (75)

やいま10周年のお正月

八重山支部長 平良常

綾羽(あやばに)ば生(ま)らしょうり ぶいる羽(ばに)ば 産(すい)だしょうり。(羽の美しい鷲の雛を孵えしてください 育てあげてください)

八重山ではおめでたい席などの座開きで歌われる「鷲ぬ鳥節」(ばすぬとりのぶし)の一節です。石垣市大川、与那国御嶽の初代司「仲間サカイ」は御嶽の大木アコウ木に鷲の鳥の巣作りを発見し

て観察を続けていたそうです。サカイが50歳で人頭税が免除になった1762年、日もあろうに誇らしい元旦の朝、親鷲と共に飛び立ち東方目がけて勢い良く飛んでいく子供の鷲を見たということですから。

あけましておめでとうございます。酉年の今年の正月はひととき特別な思いで迎えています。70歳で伴ネットやいまに入会しましたが、今は80歳です。10年は長いようですが、本当に短く感じています。今年度は創立10周年の記念行事を含め、年度初めに立てた計画も順調に実施されています。これも会員みなさまのおかげです。

こういう活動実績が認められ、今年の八重山毎日新聞新年号にも大きく取り上げていただく見込みです。これからも、もっと多くの方に活動を知っていただき、一人でも多くの方に参加していただきたいと思います。

今年も石垣島マラソン後に行われる「全国伴走仲間交流集会 in 石垣島2017」をはじめ、10周年記念行事がまだまだ続きます。勢いよく飛ぶ鷲ぬ鳥のように元気に活動してまいりますので、よろしくお願いいたします。



pinta.jp - 16257438

なんぶでシンガポール派遣

津波めぐみ

毎年職場の新年会で、その年の抱負を一字で表現して抱負を語ります。昨年、私の一字は「目」でした。伴走にチャレンジすると決めたことでした。3月のなんぶトリムマラソンで伴走し、12月4日開催のシンガポールマラソン大会ハーフの部派遣となりました。

ロープランナーは瀬川真澄(せがわ ますみ)さんという神戸出身の先天性の弱視の方です。地元の小中高校、大学へ進学し、現在は大分のろう学

校で講師をしています。その生徒たちが毎年マラソン大会に参加していて、それをきっかけにマラソンを始めたとのことでした。またダイビングが好きで、沖縄や海外に一人でダイビング旅行をする活動的な方です。

12月2日～6日までの4泊5日の派遣日程で、なんぶトリムマラソン以来の瀬川さんとの再会でした。とても話好きな方なので、久しぶりの再会と思えない旅の始まりになりました。

シンガポールはとても暑く、マラソン当日の朝は5時スタートだったので、真っ暗でした。弱視の瀬川さんは夜走った経験がないため、とても怖がっていました。私がアイマスク体験をして初めて走ったときの恐怖感だと思います。

スタートして、7km辺りでゴルフ場を走るコースがあり、外灯もなく私も足元が暗く怖い場所もあり、転ばないように努めるので精一杯でした。瀬川さんは暑さと恐怖に闘いながらゴールを目指しました。空が明るくなってきた頃、ビブスに気づいて声をかけて下さる方も多く励みになりました。

12km過ぎ頃からシンガポールの男性が周囲のランナーに声をかけたり、水分補給のサポートをしてくれました。片言の英会話で暑さにバテていた瀬川さんを元気づけ、目標タイムを設定し、一緒に楽しみながら走りきることができました。

シンガポールマラソン最高♪FUN RUN♪ 出会った人への感謝を忘れずに、これからも私にできることを考えたいと思いました。

昨年、伴走にチャレンジする前に「私にできるかな」と考えましたが、大見謝さんから「できるかできないかではなく、やってみるかどうかだと思おう」と言われて、まずはやってみようと思えました。一歩踏み出すことは勇気が必要ですが、このような素晴らしい経験をさせてもらい感謝です。伴走初心者の私に機会をくださった伴ネットの皆さまありがとうございます。

猛暑のNAHAマラソン

12月4日に開催されたNAHAマラソンでは、最高温度が28.2度と過去最高となり、全体の完走率は53%でした。

伴ネット会員、ロープランナーズ、完走講座から

は58名が出走したとみられ、うち21名が完走、完走率は36%で過去最悪です。一方、救急車のお世話になった方はおらず、これは練習の賜です。大会成績は紙配布版4面で掲載しています。

初伴走、チームプレーだ！

辻内岳晴

皆さま、明けましておめでとうございます！伴ネットのお色気担当、辻内です(笑)

抽選漏れで、初めて沿道から応援した一昨年のNAH マラソン。その帰り道、大雨の中、今まで参加したことなかったおきなわマラソンにエントリーしていました。年が明けて、昨年元旦、ネットで見つけた大見謝会長へ伴ネットに参加したいと連絡。ちょうど1年前…この道を通った夜♪ぼんやりと、頭をよぎったのが、「次のNAHA マラソンは、伴走者として走れたらなあ…」

これまでも、5回ほどNAHA マラソンを走ってきました。「話のネタ」になるからという不純な動機で。練習も10kmまで。リで参加していました(笑)

そんな自分も、伴ネットに入り、改心することに。土曜の夜、遅くまでお酒と友達になった場合も、朝になれば布団から這い出て、一歩を踏み出せる頼もしい男になりました。日曜の朝、奥武山で待つ仲間とアルコールのお陰で、徐々に脚力が付いてきたように感じます。

NAHA マラソンまで残り1カ月と迫った11月。崎浜啓さんが、伴走を必要としていることを知りました。年始にイメージしていた事が現実となって姿を現した瞬間です…。会長、渡邊さんとの秘密の伴走特訓。その翌日の尚巴志マラソンで、宮里達二さんの伴走。一度しか練習していないことは秘密でした(笑)。それでもロープを渡してきた伊佐さん。

NAHA マラソン当日、体調不良で急きょ不参加になった崎浜啓さん。一緒に走れない残念な気持ち以上に、体調が心配でした…。達二さんのサブ伴走をするよう会長から指示がありました。そんな中でスタートした、暑く長く、人生で最も応援してもらえない不思議な1日。達二さんのロープをそっと渡してくる伊佐さん(笑)。共に走りながら、数百枚の写真を撮ってくれた吉満さん。翌日の沖縄タイムス、なぜかカメラを持った吉満さんだけ写っていました

ね(笑)。

達二さんと、ヒイヒイ言いながらゴールに辿り着いた時は、これまでのNAHA マラソン、その数年間の出来事がフラッシュバックしました。何故でしょう、走っている間、「伴走」している意識はありませんでした。その代わりに、自分との闘いと言われるマラソンでは味わえないはずの「チームプレー」をただただ感じていました。

以前のNAHAマラソンで「伴ネット」を見かけた時に、私が感じた気持ちを、また別の誰かが感じてくれていたら、とても嬉しく思います。皆さん、いつも有難うございます！健康で、良い1年を共に過ごしましょう！

石垣島マラソンでの交流

22日開催の石垣島マラソンでの交流助成金として総額2万円を那覇市社協から獲得しています。大会に参加し、かつ当日夜の八重山支部結成10周年記念式典・全国伴走仲間交流集會に出席する会員・ロープランナーズへは助成金を分配支給します。航空運賃や宿泊代が証明できる領収証などを2月12日までに大見謝会長へ提出してください。会長不在の場合は、会計グループへ預けてください。

石垣島マラソン行事予定日程です。

☆21日(土)18時、伴走チーム顔合わせ会、場所未定、伴走チームでなくても参加可能。

☆22日(日) 大会当日8時、運動公園競技場入って左側スタンド集合。

18時、伴ネットやいま結成10周年記念式典・全国伴走仲間交流会、場所未定。

今後の日曜練習会予定案

☆1月

1日:正月のため休活。

8日:初走り、奥武山集合、小禄の史跡と公園を訪ねる散策ランニング。

11:30から新年会、沖縄パシフィックホテルグリラ竜潭の個室を予約済。食費は1500円の見込み。アルコール代金は別途支払い。NAHAマラソン完走講座と伴走講習卒業証授与も予定。

15日:通常練習。

22日:石垣島マラソン大会。

29日:通常練習。

☆2月

5日:おきなわマラソン試走会、8:30具志川バスターミナル集合。

12日:花見ラン、8時奥武山集合。

19日:おきなわマラソン。

26日:疲れ取り10km。

ニュースあいくり

☆伴ネット新ホームページを開設。広報や会則更新などの情報を掲載。会員の高橋庸正さんの会社が無償で協力。感謝。検索は「Homeー沖縄伴走ランナーネットワーク」

<http://www.banso-runner.net/>

長期的に活動不参加のため広報を郵送している会員で、新HP広報を閲読できる方は大見謝へ連絡お願い。

☆12月18日の豊見城マラニック18kmに28名が参加。上り坂は基本的に歩き。途中、2か所の農協関連スーパーでトイレ・飲食休憩。天ぷらやスイーツなどを楽しみ、見知らぬコースを走るのが人気。
☆12月25日、おきなわマラソン試走会、23km。給水ボランティアは宮城喜久枝さん、石川修さん、感謝。22名が参加。スタートしばらく後に、数名の行方不明者が判明するハプニング。

☆日曜練習会の奥武山公園車両乗り入れ荷物預かりは半澤洋一さんがメイン、伊佐真彦さんがサブで担当。半澤さんから担当交代の申し入れ。日曜練習会参加率の良い方で、車両乗り入れ可能な方は大見謝まで。

☆NAHAマラソン完走講座受講者で、伴ネットに残って活動したい希望者へは、今年3月までの年度会費500円納入で受け入れ。現在、石川和江さん、石川京美さんが入会。

☆3月19日開催のなんぶトリムマラソンには、結成10周年記念の八重山支部から10名、結成20周年記念の群馬ランモードから21名が合流予定。2泊3日の日程で伴ネットと行動を伴に。群馬のロープランナー・狩野(こうの)さん(男性)がハーフの伴走者募集中。目標2時間20分。希望者は大見謝へ連絡。